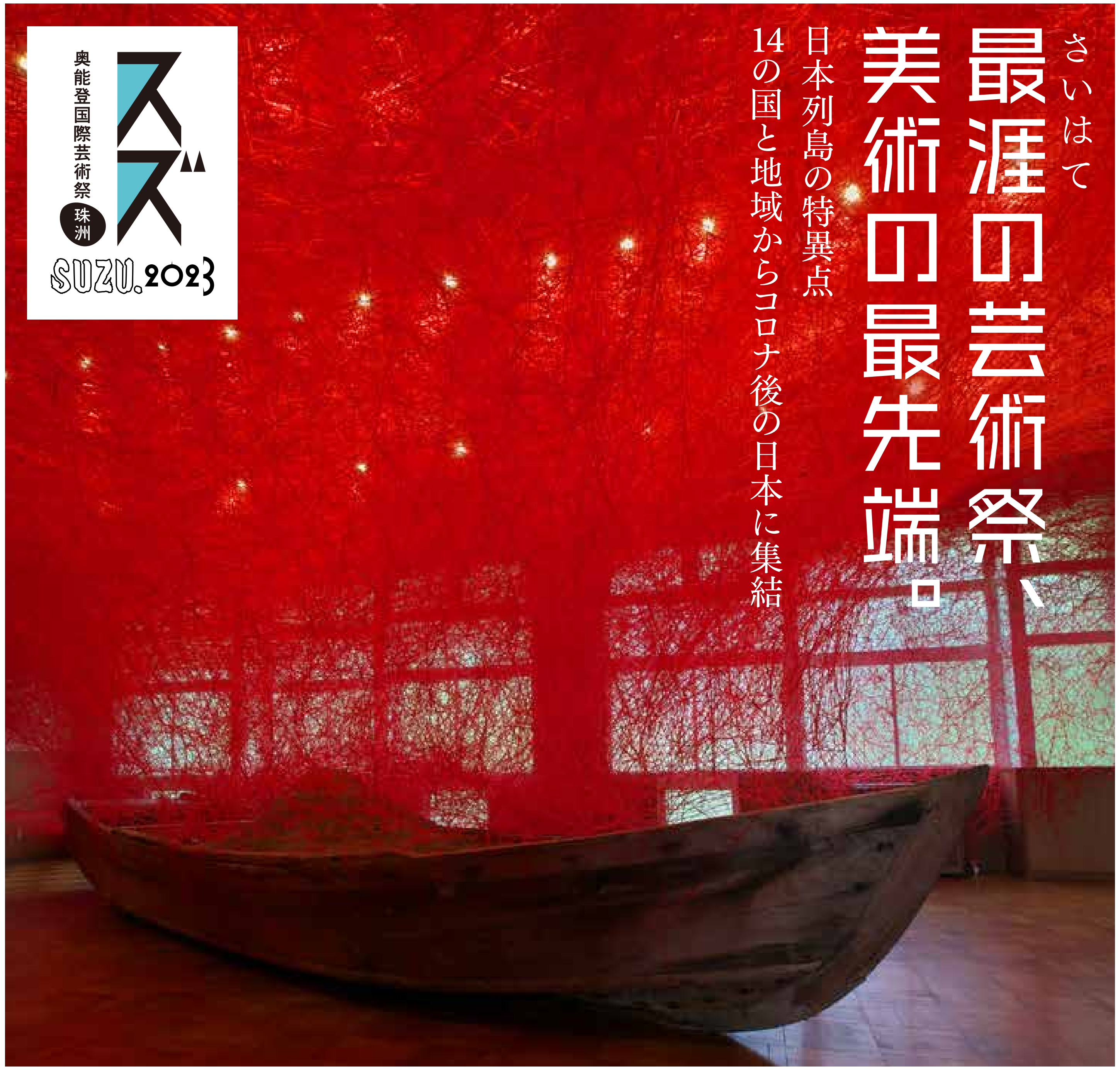
❶



最涯（さいはて）の芸術祭、
美術の最先端。
日本列島の特異点
14の国と地域からコロナ後の日本に集結

Design: Katsumi ASABA / Photo: Kichiro Okamura @JASPAR.Tokyo,2023 and Chiharu Shiota

❷ 奥能登国際芸術祭2023

会期　2023年9月23日(土)－11月12日(日) 51日間
会場　石川県珠洲市全域　247.20㎢

主催	奥能登国際芸術祭実行委員会
実行委員長	泉谷満寿裕(珠洲市長)
総合ディレクター	北川フラム(アートディレクター)
助成	文化庁／一般財団法人地域創造
特別協力	北國新聞社
後援	北陸放送／テレビ金沢／エフエム石川／ラジオかなざわ／ラジオこまつ／ラジオななお

令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

文化絢爛　ぶんかけんらん
第38回国民文化祭　第23回全国障害者芸術・文化祭
いしかわ百万石文化祭2023
令和5年10月14日(土)～11月26日(日)

○翻訳
・English
・簡体中文
・繁体中文

❶ 天涯藝術祭、美術的最先端。
日本列島之特異點
來自 14 個國家跟地區，齊聚到新冠疫情終結的日本

❷ 奥能登國際藝術節 2023
時程　2023 年 9 月 23 日（週六）到 11 月 12 日（週日）
會場　石川縣珠洲市整個地區 (247.20km²)
主辦　奥能登國際藝術節執行委員會
執行委員會主席　Masuhiro Izumiya（珠洲市長）
總指揮　Fram Kitagawa（藝術總監）
特別協贊　北國新聞社
後援　北陸播放 / 金澤台 / FM 石川台 / 收音機播放 金澤 / 收音機播放 小松 / 收音機播放 七尾

❸

最涯（さいはて）の芸術祭、美術の最先端。

❹

本州の中央から日本海に飛び出している能登半島。珠洲はその先端に位置しています。三方を海に囲まれた「さいはて」の地。そんな珠洲には、かつて日本海に開かれた「先端」としての歴史があり、祭りや食をはじめとする豊かな文化が残されています。現在は不便な「さいはて」でも、視点を変えれば未来を切り開く「先端」になる。この発想が出発点です。「奥能登国際芸術祭」は、国内外のアーティストが珠洲という場所に向き合い、土地に根差した作品表現をすることで支持を集めてきました。そして今秋、3回目となる「奥能登国際芸術祭2023」が開幕します。アーティスト、市民、サポーターが協働してつくられる現代アートと奥能登の風土が響きあい、五感を揺さぶる時間と空間の体験が生まれます。

里山里海

キリコ祭り

❺

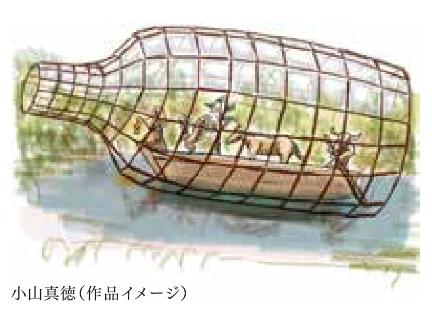
新規参加アーティスト
（2023年3月1日時点）

ハイグ・アフメド（アゼルバイジャン）／シリン・アベディニラッド（イラン・アメリカ）／アナ・ラウラ・アラエズ（スペイン・バスク地方）／植松奎二／牛嶋均／梅田哲也／奥村浩之／小野龍一／ＯＢＩ／マリア・フェルナンダ・カルドーゾ（コロンビア・オーストラリア）／ソル・カレロ（ベネズエラ・ドイツ）／北山善夫／栗田宏一／劇団三毛猫座＋熊田悠夢／小山真徳／ＳＩＤＥ ＣＯＲＥ／佐藤悠／さわひらき／シュー・ジェン［徐震］（中国）／下浜臨太郎／鈴木泰人／杉谷一考／世田谷シルク／泰然＋きみきみよ／田中信行／田中泯／リチャード・ディーコン（イギリス）／ハウ・フア・ランジーゴン［豪華朗機工］（台湾）／原嶋亮輔／Ｎ・Ｓ・ハーシャ（インド）／坂茂／ひびのこづえ／アレクサンドル・ポノマリョフ（ロシア）／弓指寛治／嘉春佳／吉野央子（50音順）

※今後も参加アーティストの発表が予定されています。ご期待ください。

奥村浩之（作品イメージ）

N.S.ハーシャ（作品イメージ）
©Artist and Victoria miro


小山真徳（作品イメージ）

アナ・ラウラ・アラエズ（作品イメージ）

❻

○ピックアッププロジェクト

〈スズ・シアター・ミュージアムの拡充〉

市民、アーティスト、研究者の協働によって2021年に誕生した「スズ・シアター・ミュージアム」。地域一帯から集められた民具が語り出すかのような劇場型博物館は、他に類を見ないミュージアムとして市内外から評価され、珠洲の名所のひとつとなりました。

そして、「奥能登国際芸術祭2023」に合わせ、敷地内に建築家坂茂が設計するカフェ・レストランが新設されます。全面ガラス張りの海岸線と平行に細長い構造で、建物のどこからでも美しい日本海を望むことができるようになっています。また、民具収蔵庫として使われていた旧保育所は、国立歴史民俗博物館の協力で、「スズ・シアター・ミュージアム」の分館としてリニューアル公開予定です。

カフェ・レストラン新設イメージ

スズ・シアター・ミュージアム
Photo:Keizo Kioku

❼

○お問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局
〒927－1214 石川県珠洲市飯田町13－120－1
TEL：0768－82－7720
FAX：0768－82－7727
MAIL：info@oku-noto.jp

HP
instagram
facebook

---

❸ 天涯藝術祭、美術的最先端。

❹ 能登半島是個從日本本州中央往日本海延伸的半島。珠洲則位於它的先端。為三面環海的「盡地」。地理位置特殊的珠洲，有著曾為開拓日本海「先端」的豐功偉業，保留著以祭祀和飲食為首的豐富文化。現在即使是個走向沒落的「盡地」，但是如果改變觀點的話，也能成為開拓未來的「先端」。這個構想就是個出發點。「奥能登國際藝術節」是國內外藝術家以珠洲為主題共同思索，透過土地扎根的作品表現而獲得支持的。今年秋天，將舉辦第三屆「奥能登國際藝術節 2023」。藝術家、市民與支持者共同製作的現代藝術與奥能登的風土人情產生共鳴，營造出震撼五感的時空體驗。

❺ 出參展藝術家（截至 2023 年 3 月 1 日）

法格 ・ 艾哈邁德（阿塞拜疆） / 西林 ・ 阿貝迪尼拉德（伊朗，美國） / 安娜・蘿拉・阿拉茲（西班牙，巴斯克地區）/ 植松奎二 / 牛嶋均 / 梅田哲也 / 奥村浩之 / 小野龍一 / OBI / 瑪麗亞・費爾南達・卡多佐（哥倫比亞・澳大利亞） / 索爾 ・ 卡列羅（委內瑞拉，德國） / 北山善夫 / 栗田宏一 / 劇團三色猫座 + 熊田悠夢 / 小山真德 / SIDE CORE / 佐藤悠 / 澤平木 / 徐震（中國） / 下濱臨太郎 / 鈴木泰人 / 杉古一考 / 世田谷絲綢 / 泰然 +Kimiyo Kimi / 田中信行 / 田中泯 / 理查 ・ 迪肯（英國） / 豪華朗機工（台灣） / 原嶋亮輔 / N.S. 哈爾沙（印度） / 坂茂 / 日比野小渡 / 亞歷山大 ・ 波諾馬列夫（俄羅斯） / 弓指寬治 / 嘉春佳 / 吉野央子（按日本五十音順序排列）

❻ 特點方案＜擴充珠洲劇場博物館＞

「珠洲劇場博物館」在市民、藝術家和研究者的推動下於 2021 年誕生的。展示本地一帶民家生活用品，如同編織著當地民俗故事的劇場型博物館，其獨具風格主題設計獲得石川縣內外人士的高度評價，成為珠洲名勝之一。

並且，為了配合「奥能登國際藝術節 2023」的舉辦，在博物館用地內新建了由建築師坂茂設計的咖啡廳兼餐館。全面玻璃外牆設計配上隨著海岸線平行的細長建築構造，無論從建築物的任何角度都能眺望到一望無際美麗的日本海。另外，改裝成民家生活用具收藏庫的舊幼兒院，在國立歷史民俗博物館的協助下，預定轉身成為「珠洲劇場博物館」的分館而重新對外公開。

❼ 咨詢處

奥能登國際藝術節執行委員會事務局
地址：〒927-1214　石川縣珠洲市飯田町 13-120-1
TEL：0768-82-7720（8:30~17:00 週六、週日和節假日除外）
電子郵件：info@oku-noto.jp